

コマ割漫画の 始まりと旅の文化



12.13 (金) 17:30

日時：2019年12月13日(金) 17時30分開始
場所：学習院大学・西5号館 303教室

- 開会の辞 夏目房之介 (学習院大学大学院人文科学研究科教授)
- 講演 森田直子 (東北大学大学院情報科学研究科准教授)
「コマ割漫画の始まりと旅の文化」
- 質問と討議
- 19時30分 終了予定

主催：学習院大学大学院 人文科学研究科 身体表象文化学専攻
<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/g-hum/cult/>
cscvroff@gakushuin.ac.jp
共催：学習院大学文学会



マンガの歴史を研究するにあたって、近年特にその重要性が話題にのぼることの多いロドルフ・テプフェールは、19世紀前半にコマ割形式の長編物語マンガを初めて世に問い、後の歴史に大きな影響を与えました。そのテプフェールに関する日本人初の研究書『ストーリー漫画の父』テプフェール―笑いと物語を運ぶメディアの原点』を今年出版された森田直子氏をお招きし、講演いただくとともに、関心のある方々と広く意見交換する場を持ちたいと思います。

講演・森田直子